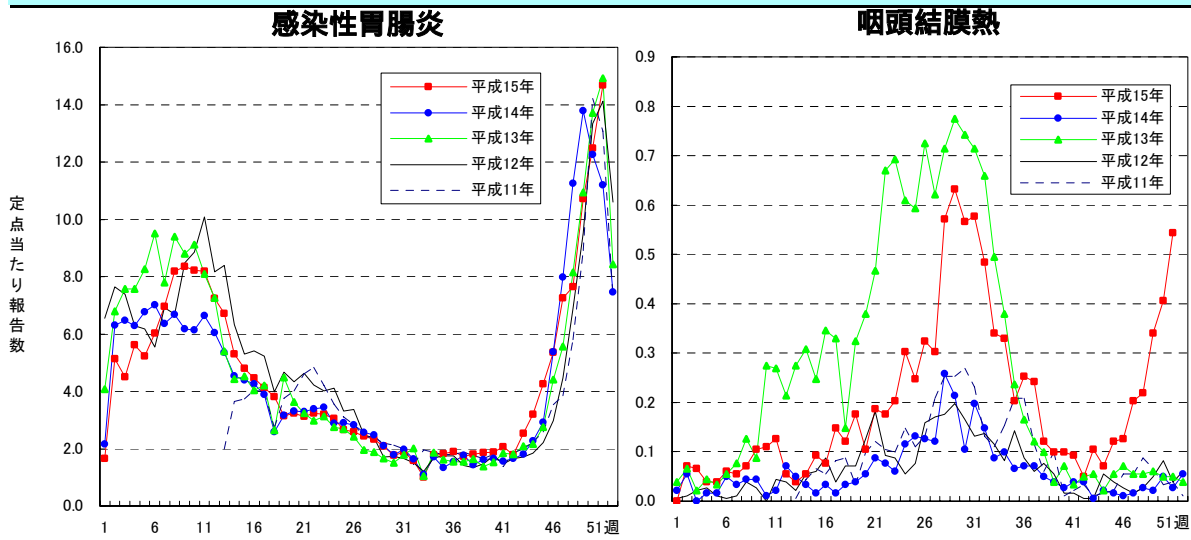


トピックス

愛知県で A 香港型インフルエンザウイルス分離される

春日井保健所管内の医療機関において平成 15 年 12 月 12 日に 14 歳男のインフルエンザ患者より採取された咽頭ぬぐい液から A 香港型インフルエンザウイルスが分離されました。抗原性はワクチン株の A/パナマ/2007/99 と類似していました。

流行状況



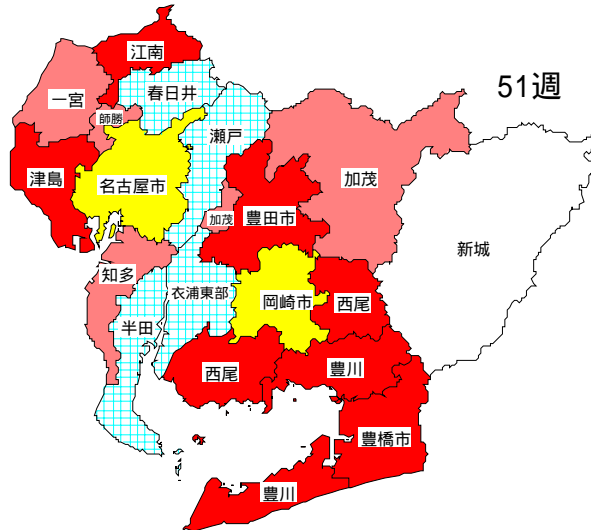
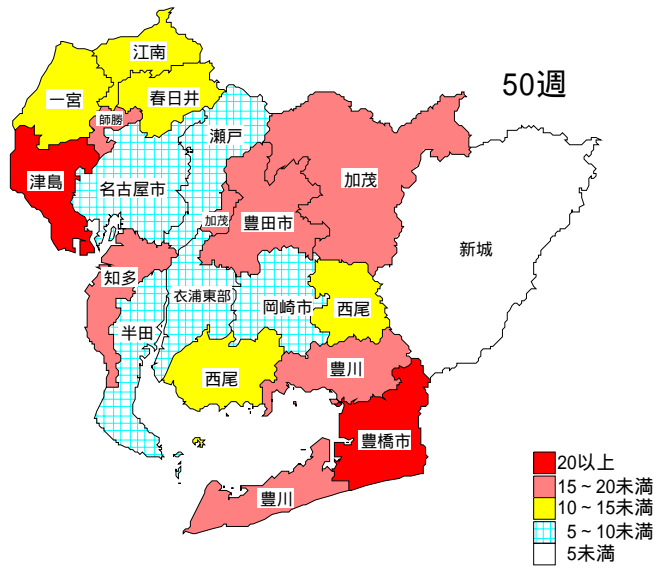
疾患名	前週	今週	備考
<u>感染性胃腸炎</u>	12.5 ▲	14.7 ▲	細菌あるいはウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢症
<u>水痘</u>	3.1 ▲	2.7 ▼	「みずぼうそう」とも呼ばれ、ウイルスが原因で発生する人から人にうつる感染症
<u>咽頭結膜熱</u>	0.41 ▲	0.54 ▲	発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウイルス感染症
<u>A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎</u>	1.8 ▼	1.8 ▶	レンサ球菌のうち血清型分類の A 群に分類されるものによる上気道感染症

定点当たり報告数	定点当たり報告数	定点当たり報告数
▼ 減少	▶ 横ばい	▲ 増加

感染症についての説明及びグラフ総覧については、愛知県衛生研究所のホームページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>)

感染性胃腸炎の保健所別報告数の推移(名古屋市含む)

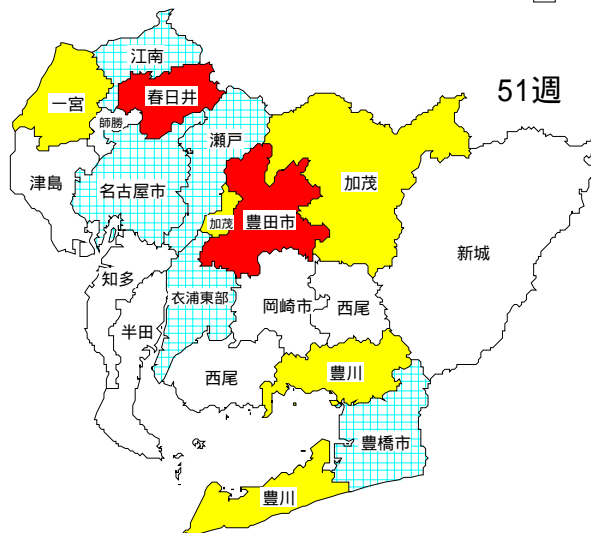
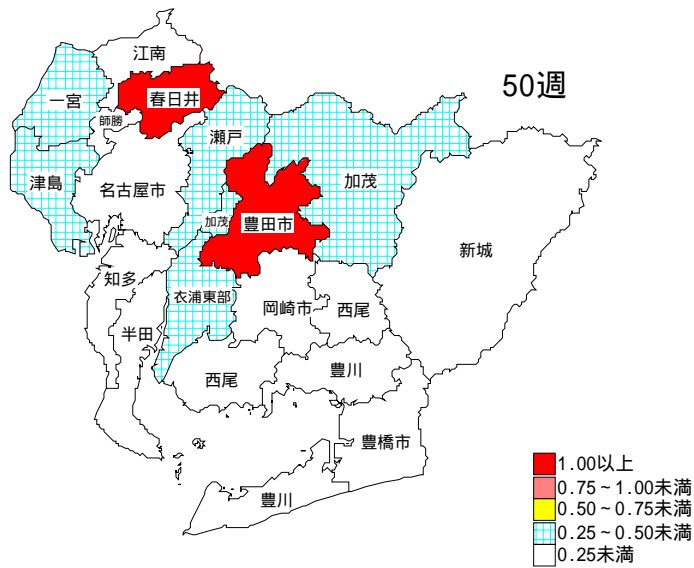


	51週	定点 当たり	50週	定点 当たり		51週	定点 当たり	50週	定点 当たり
名古屋市	758	10.83	616	8.80	岡崎市	75	10.71	48	6.86
瀬戸	76	8.44	65	7.22	衣浦東部	84	7.64	93	8.45
津島	167	23.86	247	35.29	西尾	111	22.20	59	11.80
師勝	65	16.25	65	16.25	豊田市	169	21.13	142	17.75
一宮	185	15.42	146	12.17	加茂	52	17.33	48	16.00
春日井	85	9.44	95	10.56	豊橋市	384	48.00	263	32.88
江南	122	20.33	86	14.33	豊川	168	21.00	144	18.00
半田	50	8.33	34	5.67	新城	0	0.00	0	0.00
知多	121	17.29	120	17.14					

は今週警報が発生している保健所です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによる感染性胃腸炎の流行発生警報は保健所(市)定点当たり20人を越えた場合に発生し、12人を下回るまで継続します。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

咽頭結膜熱の保健所別報告数の推移(名古屋市含む)



	51週	定点 当たり	50週	定点 当たり		51週	定点 当たり	50週	定点 当たり
名古屋市	25	0.36	17	0.24	岡崎市	1	0.14	0	0.00
瀬戸	4	0.44	4	0.44	衣浦東部	4	0.36	3	0.27
津島	0	0.00	2	0.29	西尾	0	0.00	0	0.00
師勝	0	0.00	0	0.00	豊田市	22	2.75	19	2.38
一宮	6	0.50	3	0.25	加茂	2	0.67	1	0.33
春日井	24	2.67	23	2.56	豊橋市	3	0.38	1	0.13
江南	2	0.33	1	0.17	豊川	5	0.63	0	0.00
半田	0	0.00	0	0.00	新城	0	0.00	0	0.00
知多	1	0.14	0	0.00					

は今週警報が発生している保健所です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによる咽頭結膜熱の流行発生警報は保健所(市)定点当たり1.0人を越えた場合に発生し、0.1人を下回るまで継続します。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

病原性大腸菌 O1 8 歳女、9 歳男
病原性大腸菌 O6 4 歳女
病原性大腸菌 O18 1 歳男
病原性大腸菌 O25 1 歳男、6 歳男
病原性大腸菌 O146 3 歳男
ロタウイルス 2 名
アデノウイルス 4 名

ノロウイルス?と思われる急性胃腸炎が急増中です。大人の罹患も出ております。

インフルエンザは未確認です。

【尾西市 城後小児科】

感染性腸炎多いです。

8 歳女 カンピロバクター腸炎

咽頭結膜熱目立ちます。兄弟例多し

【一宮市 あさのこどもクリニック】

インフルエンザ A 型 1 例

【一宮市 医療法人かすがい内科】

水痘流行継続 2 名ワクチン接種したが罹患

【一宮市 後藤小児科医院】

頭痛、嘔吐を主訴とする胃腸かぜは減少しましたが、軽い上気道炎症状を伴う下痢を主訴とする胃腸炎が増加してきました。

アデノウイルスと思われる高熱、咳を主訴とする疾患とマイコプラズマ様の呼吸器感染が多いですが、インフルエンザは、まだこのあたりでは見られません。

【犬山市 武内医院】

感染性胃腸炎、溶連菌感染症の流行が続いています。

マイコプラズマ様の強い気管支炎も増加しています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

溶連菌多発

急性胃腸炎は多くなっています。

まだインフルエンザはありません。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

30 歳男 27 歳女 69 歳女 マイコプラズマ感染症

相変わらず胃腸風邪が多く家族内感染も見られます。

【春日町 丹羽医院】

36 歳女 溶連菌 (+)

【師勝町 師勝クリニック】

エスブライン^{*1}にてインフルエンザ陽性者 4 名

【師勝町 田中クリニック】

*1 エスブライン：インフルエンザ迅速診断キット

55 歳男 鼻腔からの検体で A 型インフルエンザ (+)

【津島市 服部医院】

インフルエンザはキットでA型陽性でした。

【立田村 医療法人谷本医院】

尾張東部地区

再燃例（4歳男）を含めて溶連菌感染症が増えました。

ロタウイルス感染を含めたウイルス性胃腸炎も多く見られます。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

今週も嘔吐を主訴に受診する症例が目立ちました。

アデノウイルス感染症も多くみられます（咽頭結膜熱1例2歳男）。

マイコプラズマ肺炎も相変わらず今週も多くみられています。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

マイコプラズマ 3歳女

13歳男児インフルエンザAが出ました。

【尾張旭市 旭労災病院】

アデノウイルス感染症、胃腸かぜ、水痘、つづいています。

今のところインフルエンザありません。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

マイコプラズマ感染症が散見されます。

溶連菌感染症が多発しています。

感染性胃腸炎おさまりません。

【春日井市 竹内医院】

感冒性胃腸炎多し ロタ（-）

インフルエンザ流行未

アデノ肺炎多い。

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザ3例、すべてA型です。

【小牧市 志水こどもクリニック】

溶連菌が多いようです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

今週は小学生のムンプス、伝染性紅斑、乳幼児の水痘の流行がありました。

【春日井市 かちがわ北病院】

9名（14歳女4名、15歳男2名、16歳男、18歳女、71歳男）全てインフルエンザA型 タミフル^{*2}著効

【南知多町 医療法人大岩医院】

*2 タミフル：インフルエンザ治療薬

インフルエンザA型 出始めました

【美浜町 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院】

便アデノ（+）、ロタ（+） 7ヵ月男

咽頭アデノ（+） 4歳

便アデノ（+） 10ヵ月女

【東海市 東海市民病院】

12月15日に当院でのインフルエンザ第1号(迅速テストにてA型17歳男)がでました。

胃腸炎流行中です。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

3歳男、6歳女 アデノウイルスイムノカードST^{*3}(+)

2歳女、8歳女、6歳男 strepA^{*4}(+)

1歳女 病原大腸菌O6

6歳男 病原大腸菌O153

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

*3 アデノウイルスイムノカードST: アデノウイルス抗原検出用キット

*4 StrepA: A群 溶連菌抗原検出用キット

1歳男 病原大腸菌O111

2歳男 病原大腸菌O153

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

5歳女 異型肺炎

【岡崎市 医療法人深田小児科】

5歳男 帯状疱疹

【岡崎市 花田こどもクリニック】

5歳男 イムノカードSTアデノウイルス(+)

5歳男、10歳男 カンピロバクター

1歳男 病原性大腸菌O1 VT(-)

2歳男 サルモネラO9

【岡崎市 にいのみ小児科】

1歳女、6歳女 アデノウイルス 滲出性扁桃炎

2歳男 病原大腸菌O1

1歳男 病原大腸菌O128

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

アデノ(+) 3例(内2例が結膜炎(+))

【刈谷市 田和小児科医院】

嘔吐、下痢が相変わらず流行中

【西尾市 やすい小児科】

胃腸炎、流行性耳下腺炎、目立ちました。

【西尾市 山岸クリニック】

4歳女 病原性大腸菌O8 VT(-)

4歳女、5歳男 病原性大腸菌O6 VT(-)

6歳男 病原性大腸菌O1 VT(-)

6歳女 病原性大腸菌O18 VT(-)

14歳男 病原性大腸菌O2 VT(-)

【幸田町 とみた小児科】

マイコプラズマ肺炎 3歳男

感染性胃腸炎と溶連菌感染症が流行中です。

【三好町 三好町民病院】

東三河地区

感染性胃腸炎流行中、スタッフも感染中

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

9歳女 マイコプラズマ肺炎

5歳女 アデノウイルス扁桃炎

【豊橋市 野村小児科】

今週も感冒性胃腸炎目立つ

水痘は兄弟例が目立つ

【田原市 かわせ小児科】

一～三類感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。)-

発生報告なし

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。)-

後天性免疫不全症候群 1例

(AIDS、推定感染経路:不明、推定感染地域:不明)

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

今日はクリスマス。西アフリカ・ガ - ナの電気も水道もない農村で小児科医をしていた時、子供達がクリスマスキャロルを歌いながら、お菓子をもらいにきた事を思い出します（仕事をしていた村はキリスト教地区でした）。いつも貴重な情報を有難うございます。12月前半のまとめをお送りします。

- 1) 名古屋市内：名鉄病院福田先生からは感染性胃腸炎と下気道感染症（気管支炎、肺炎）が多く、重症例で入院が目立ちます。マイコプラズマ肺炎も多く、少数ながらA型インフルエンザ発生、城北病院渡辺先生からはアデノウイルス陽性者がまだあり、インフルエンザは殆どないがA陽性者1例、急性胃腸炎が増加中で嘔吐が主体、ロタウイルスや小型粒子ウイルス陰性、マイコプラズマ陽性者がまだ続いている（入院例あり）、千種区今枝先生からは水痘の小流行が保育園であり（2 - 3歳）、感染性胃腸炎・ウイルス性腸炎が時々（細菌性も）、伝染性紅斑とムンプスが各1例、三菱病院入山先生からは12月15日にA型インフルエンザ1例（4歳女児、当病院本年初発、要入院）、水痘3例、A群溶連菌咽頭炎4例、感染性腸炎2例、マイコを含む肺炎の入院11例、胃腸炎（嘔吐、下痢と脱水）の入院6例。中京病院柴田先生からは水痘と溶連菌感染症がばらばら、嘔吐・下痢症（ロタ陰性）、RSウイルスによる感冒が増加、労災病院山田先生からは伝染性紅斑、溶連菌陽性の咽頭炎、水痘、ムンプス、急性胃腸炎が多発、RSウイルス感染症（多い）、マイコプラズマ肺炎、急性胃腸炎の入院が目立つとのことのお手紙でした。
- 2) 尾張地区：犬山市武内先生からは感染性胃腸炎が多発中、溶連菌感染症は減少傾向、アデノ様の咽頭炎が多発、水痘散発中、常滑市民病院上田先生からは溶連菌感染症、突発疹、水痘、ウイルス性胃腸炎、細菌性胃腸炎（カンピロ、エルシニア）が目立ち、マイコプラズマ肺炎とロタウイルスを含むウイルス性胃腸炎の脱水で要入院例が多いとのことのお手紙でした。
- 3) 三河地区：トヨタ病院木戸先生からはロタウイルス、RSウイルスが散見されるようになり、胃腸炎多発、アデノウイルス散見（入院例あり）、川崎病、マイコプラズマ肺炎が目立つ、加茂病院梶田先生からは水痘、A群溶連菌感染症、アデノウイルス感染症が多く、ロタウイルス以外の急性胃腸炎も目立ち、RSウイルス、アデノウイルス感染症による入院例が非常に多く、12月14日に今年初めてのA型インフルエンザあり、知立市近藤先生からはムンプスと水痘が流行中で乳児下痢症、学童の嘔吐症が増え、溶連菌感染症も多くマイコプラズマ感染症ばらばら、刈谷市田和先生からはムンプスと水痘、感染性胃腸炎が流行中で溶連菌感染症時々、碧南市永井先生からは嘔吐を主症状とする胃腸炎が多く、水痘、溶連菌感染症も目立ち、伝染性紅斑時々、豊橋市ではマイコプラズマ肺炎、感冒性胃腸炎、溶連菌感染症が目立つ（市内長屋先生、宮澤先生）とのことのお手紙でした。有難うございました。

愛知県衛生研究所企画情報部 (文責 磯村)

2003年11月28日(78巻47号)

集団発生ニュース。エボラ出血熱。コンゴ共和国。11月17日時点でコンゴ政府保健省は11例(1例検査室確定、10例臨床診断)を報告。11例死亡。同政府はWHOに対策について援助を要請、WHOアフリカ地区が調査チーム派遣。

インフルエンザ。集団発生に備えた不活化ワクチン。1997年と2003年に香港で人のH5N1型が分離され、03年にはオランダで人からH7N7型(鶏由来の強毒株)が分離、広範な流行が危惧されている。 ウイルス分離と保存:新しいワクチンは従来の標準株であるA/PR8/34(H1N1)と鶏由来株のNA、HAの組替えで作成されて発育鶏卵か哺乳類の培養細胞で増殖。ワクチン作成準備のためウイルス分離と保存が要求される。 安全性検査・組替えワクチン株の毒性検査。 親株のA/PR8のワクチン作成上の安全性:実験室内で繰返し鶏卵や動物細胞で継代されたA/PR8は人に病原性を持たないと思われるが組替えに際して問題はないか検討の必要がある。

環境要因についての検討:インフルエンザウイルスの宿主域が鳥、豚、馬、水棲哺乳類、フェレットと広範囲で、A/PR8組替え株による変化が危惧される。

インフルエンザ。カナダ:A型流行中。ポルトガル:A型流行中。

11月14日 - 20日報告。コレラ:コンゴ、マリ、日本(輸入例)。

2003年11月28日(78巻48号)

集団発生ニュース。コレラ。マリ。マリ共和国保健省は8月11日 - 11月9日の間に693例(死亡55)のコレラ発生を報告。同保健省は疫学調査と対策立案開始。国境なき医師団による治療センターが活動を開始。

エボラ出血熱。コンゴ共和国。11月24日時点、コンゴ政府保健省は36例(死亡18例)のエボラ出血熱を報告。WHO西アフリカ地域担当チーム、WHOブラザビル担当者と同国境なき医師団が協力して保健省を援助、同時にウイルス検査を含めた現地における活動をEUの関係機関、国際赤十字、国連難民高等弁務官が支援中。

ポリオ根絶。世界の状況。最近の世界的状況のまとめ。 3年以上にわたって野生株ポリオが分離されず、ポリオ根絶が証明されたWHO地域:南北アメリカ、ヨーロッパ、西太平洋地区の諸国。 ポリオ常在地域: 東地中海地区ではソマリア以外はポリオ発生例の登録網、報告網が完成。問題は検査機関。 東南アジア地区では東チモールを除いて各国の報告網完成、インドだけが野生株常在地、ブータン、モルジブ、東チモール以外の各国で急性弛緩性麻痺調査精度管理が実施されている。 アフリカ地区では2004年中期にはポリオ野生株報告のない8カ国の報告精度管理が開始され、3年ないしそれ以降にはこの地区全ての国からの報告網整備が予定されている。

生物兵器、化学兵器、放射能兵器のライブラリ - 開設:e-mail、Fax 番号紹介。

インフルエンザ:北米全体、欧州数カ国でA(H3N2)型が流行中。

11月21 - 27日届出。コレラ:ベニン、リベリア、マリ、中国。

第49週(15年12月1日～12月7日)の4類感染症 (全国)

小児科定点報告疾患

インフルエンザの定点当たり報告数は未だ低値ではあるが、徐々に増加が認められている。都道府県別では山形県(2.8)が多い。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週をピークとし、その後減少し続けた後、第43週から再び増加傾向が認められており、第49週も増加した。過去10年間の当該週と比較して第16週から最高の値であり、第48週までの累積定点当たり報告数の過去10年間の平均と比較して2.9倍を示す大きな流行となっている。都道府県別では山形県(2.3)、岐阜県(1.0)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週から増加傾向が認められており、第49週も増加した。過去5年間の同時期(前週、当該週、翌週)と比較してやや多く、都道府県別では鳥取県(5.9)、山形県(3.8)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第43週から増加しており、第49週も増加した。都道府県別では宮崎県(36.2)、新潟県(23.8)が多い。水痘の定点当たり報告数は第41週から増加しており、第49週も増加した。都道府県別では山形県(5.3)、新潟県(5.1)が多い。RSウイルス感染症の報告数は、26都道府県(0の報告も含む)から合計170例であった。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は大きく増加して0.39で、報告対象疾患となった1999年4月以降最高の値である。都道府県別では岡山県(2.2)、山形県(1.7)、秋田県(1.4)が多い。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - 感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センター - のホームページ

(<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

愛知県感染症情報

2003年第51週(平成15年12月15日～12月21日)

愛知県衛生研究所

		定点数																										
		インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	RSウイルス感染症	鳥インフルエンザ(高病原性を除く。)	インフルエンザ(高病原性を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(オウム病は除く。)	成人麻しん
愛知県(名古屋市を含む)		191	182	35	51	13	17	145	99	334	2,672	483	22	64	134	1	2	11	2	165	0	22	0	0	9	0	0	
総数(名古屋市は除く)		121	112	24	37	12	15	89	74	244	1,914	404	17	36	112	1	0	7	2	134	0	16	0	0	9	0	0	
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1	2	56	25	90	758	79	5	28	22		2	4		31		6						
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	1	5	4	24	76	20			4			2		3		1						
海部津島	津島	7	7	2	2	1		2		2	167	25		1	7	1				6		2						
尾張中部	師勝	4	4	1	1			6		6	65	2			2					2								
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1		9	6	11	185	54	3	1	6			1		7								
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1	10	24	24	85	32	2	4	9					29		1						
	江南	6	6	1	2			2	2	35	122	15	1	3	4					3								
知多半島	半田	6	6	1	2	1		24		17	50	6	1	3	4													
	知多	7	7	2	2			15	1	21	121	24	1	2	8					1	15							
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	3	2	1	21	75	77	1	10	24					11								
	衣浦東部	11	11	2	4	1		5	4	23	84	39	1	3	14			1		29								
	西尾	5	5	1	2	1				3	111	8			1					18		3						
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	10	8	22	14	169	44	4	4	11					7		5				1		
	加茂	3	3		1				2	7	52	1	1	1	1													
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1			3	30	384	29	1		11				1	3		3				3		
	豊川	9	8	1	2	1		1	5	6	168	26	1	4	6			3		1		1				5		
東三河北部	新城	2	2			1						2																

(注)感染症法の一部改正によりRSウイルス感染症が追加、急性脳炎は五類全数把握対象疾患に変更されました。

愛知県感染症情報

2003年第1週～第51週(平成14年12月30日～平成15年12月21日)(累計)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	(成人麻しんを除く。)	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病は除く。)	クラミジア肺炎	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																							
愛知県(名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	77	48,107	1,847	9,960	41,238	15,096	11,105	2,191	6,795	86	71	6,594	183	6,040	35	1,535	9	17	287	0	5		
総数(名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	75	38,730	1,399	7,121	28,717	12,031	9,459	1,683	5,462	73	45	4,793	148	4,859	30	1,140	9	16	283	0	5		
名古屋市	70	70	11	14	1	2	9,377	448	2,839	12,521	3,065	1,646	508	1,333	13	26	1,801	35	1,181	5	395		1	4				
瀬戸	9	9	2	3	1	27	2,762	92	1,075	1,624	549	208	61	304	9	2	505	13	480	3	44			2				
津島	7	7	2	2	1	1	1,344	55	124	2,555	621	901	86	269	3		238	2	232	2	37		2	21				
勝	4	4	1	1			1,384	14	172	1,518	212	188	23	125		5	394	1	174	1	20							
一宮	16	12	3	4	1	8	2,738	62	508	3,330	1,150	855	147	605	7	1	357	6	290	1	158	1	1	33				
春日井	9	9	2	3	1	2	4,309	260	576	1,839	882	808	235	462	4	4	477	7	543	1	88	2	4	6		1		
江南	6	6	1	2			1,524	78	505	2,640	668	770	131	391	3	1	216	1	178		52							
半田	6	6	1	2	1		1,943	21	288	1,005	324	202	90	297	3	1	160	2	237		18	1		18		3		
知多	7	7	2	2			2,381	119	587	1,890	709	450	110	410	2	1	345	29	268	2	34							
岡崎市	11	7	2	2	1	3	4,169	36	495	438	1,245	610	214	655	12		370	2	696	3	100							
衣浦東部	11	11	2	4	1		5,886	106	630	1,615	1,440	955	142	531	6	1	384	16	902	1	114		2	19				
西尾	5	5	1	2	1		1,190	18	265	1,044	533	330	118	217	1	2	146	10	236		68		4	9		1		
豊田市	8	8	2	3	1	30	2,431	147	447	2,077	1,108	546	106	381	19	22	378	16	365	7	210		2	46				
加茂	3	3		1			489	19	241	667	177	167	15	65	1	3	83		53									
豊橋市	8	8	2	4	1		3,088	241	765	3,945	1,055	1,191	98	425	1		375	26	59	7	126	5		62				
豊川	9	8	1	2	1	4	2,840	131	441	2,530	1,285	1,228	107	301	2	2	363	14	119	2	71		1	67				
新城	2	2			1		252		2		73	50		24			2	3	27									

愛知県感染症情報

2003年第1週～第51週(平成14年12月30日～平成15年12月21日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く。)	成人麻しん
計	75	38,730	1,399	7,121	28,717	12,031	9,459	1,683	5,462	73	45	4,793	148	4,859	30	1,140	9	16	283	0	5
～6ヶ月	36	520	9	15	315	323	76	10	443	13		74	2	2		7					
～12ヶ月	16	1,097	53	31	1,688	733	463	54	3,326	21	2	452	29	27		16					
0歳																	5	1	4		
1歳	12	3,236	213	168	4,023	2,154	1,722	97	1,564	14	5	1,189	36	228		32			23		
2歳	7	3,249	211	357	3,149	2,087	1,652	144	101	3	2	917	10	375	1	36			23		
3歳		3,325	214	813	3,270	2,225	1,796	190	12	4	1	838	8	742	2	42			30		
4歳	2	3,522	238	1,359	3,017	2,088	1,576	259	2	4	3	572	8	977	1	43			30		
5歳		2,271	165	1,409	2,476	1,245	1,044	273	2	3	6	390	6	965	1	41					
6歳		1,828	98	1,051	1,794	524	487	237	4		1	152	9	587		15					
7歳	2	1,468	59	636	1,338	220	218	130	2	2	4	73	5	331		13					
8歳		1,307	46	401	1,026	144	141	120	4	2	3	32	4	207	1	14					
9歳		1,337	25	225	797	83	69	54			1	36	2	118		8					
5歳～9歳																		3	69		
10歳～14歳		4,888	29	337	1,833	127	98	80	2	2	3	30	17	185	1	39			36		
15歳～19歳		1,614	3	26	551	13	9	1			1	8	4	15		35		2	8		
20歳～			36	293	3,440	65	108	34		5	13	30	8	100			4				
20歳～29歳		2,785													11	188		3	18		2
30歳～39歳		3,061													2	254		5	21		2
40歳～49歳		1,186													3	100		2	5		1
50歳～59歳		893													3	125			5		
60歳～69歳		601													1	71			3		
70歳～															3	61					
70歳～79歳		353																	7		
80歳以上		189																	1		